

燃料削減効果 試算表

ボイラヒーター 型式	最大使用燃料量(時間)
ASAN-300DH × 2機	40.7リットル

日付	稼働時間(秒)	燃料換算値	カウント(5秒)	強制停止時間(秒)	燃料換算値	カウント(5秒)
2010年4月16日	18,770	212	3,754	5,256	59	1,051
2010年4月17日	47,185	533	9,437	13,495	153	2,699
2010年4月18日	45,755	517	9,151	12,354	140	2,471
2010年4月19日	39,765	450	7,953	11,134	126	2,227
2010年4月20日	39,915	451	7,983	10,378	117	2,076
2010年4月21日	42,795	484	8,559	11,555	131	2,311
2010年4月22日	44,155	499	8,831	11,922	135	2,384
2010年4月23日	43,825	495	8,765	11,482	130	2,296
2010年4月24日	48,020	543	9,604	12,869	145	2,574
2010年4月25日	43,115	487	8,623	11,641	132	2,328
小計	413,300	4,673	82,660	112,086	1,267	22,417

燃料削減量 4,673リットル — (4,673リットル — 1,267リットル) = 3,406リットル
(27.11%削減)

10日間の短期間測定ですが、大きなばらつきがないため、稼働状況は安定していると考えられます。
2機とも同じ稼働状況かは不明ですが、大きな使用量の差異はないと考えられます。
この数値を年間維持するためには、周辺設備の微調整も必要となります。

燃料単価	月間20Kリットル	削減量	利益 (30%)	支払い (70%)
50	1,000,000	271,100	81,330	189,770
55	1,100,000	298,210	89,463	208,747
60	1,200,000	325,320	97,596	227,724
65	1,300,000	352,430	105,729	246,701
70	1,400,000	379,540	113,862	265,678

月額平均 8万円 × 12か月 = 96万円(年額)の削減となります。

年間200K程度と推察できますので、200K×27.11%=54,220リットルの節約となり、54,220リットル×2.67CO₂-kg=144.76トンCO₂の排出削減となります。